



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月7日

上場会社名 英和株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9857 URL <https://www.eiwa-net.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 阿部 吉典
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 玉置 崇久 (TEL) 06-6539-4801
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	10,412	8.8	575	35.8	617	37.5	408	37.8
2026年3月期第1四半期	9,565	3.2	423	△14.4	449	△14.2	296	△15.3

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 619百万円(85.5%) 2026年3月期第1四半期 334百万円(△5.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	64.56	—
2026年3月期第1四半期	46.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	29,959	19,255	64.3
2026年3月期	32,784	18,990	57.9

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 19,255百万円 2026年3月期 18,990百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	40.00	—	56.00	96.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	48.00	—	48.00	96.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,000	△5.7	825	△27.7	850	△27.6	570	△26.4	90.07
通期	48,500	△0.7	2,660	△10.6	2,720	△10.6	1,850	△10.6	292.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2027年3月期1Q	6,470,000株	2026年3月期	6,470,000株
2027年3月期1Q	141,401株	2026年3月期	141,401株
2027年3月期1Q	6,328,599株	2026年3月期1Q	6,328,630株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
3. 補足情報	8
販売実績	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間（2026年4月1日から2026年6月30日まで）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移しました。一方で、物価上昇の継続や各国の通商政策の動向、中東情勢をはじめとする地政学的リスクの高まりに加え、為替相場や海外経済情勢の変動等により、先行き不透明な状況が続いています。

当社グループの主要販売業界であります化学業界におきましては、中東情勢の緊迫化に伴う原材料・副資材の調達リスクや物流面での懸念が高まる中、定期修理の実施に加え、石油化学製品の需給環境の影響等によりエチレン生産量が減少し、生産設備の稼働率は低水準で推移しています。また、鉄鋼業界におきましては、自動車や産業機械向け需要に持ち直しの動きが見られたものの、事業環境は引き続き不透明な状況が続いています。造船業界におきましては、環境配慮型船舶や老朽船更新需要を背景として新造船需要は高水準を維持しています。また、設備投資につきましては、人手不足や技能継承への対応に加え、生産設備の安定操業や保安・安全対策の強化を目的とした更新需要、生産性向上に向けたDX投資、脱炭素社会の実現に向けたGX投資、防災・減災、国土強靱化に関連する投資の実施に向けた検討が進められています。

このような事業環境の下、当社グループにおきましては、2023年4月よりスタートした中期経営計画の最終年度となる2026年度においても、経営基本方針「持続可能な成長に向けた5Sの強化」を掲げ、不確実性が増す環境下でも持続可能な社会の構築と企業価値の向上を目指し、人的資本投資の強化を図りながら、顧客ニーズの多様化に対応できる強固な経営基盤の構築と安定的な成長の実現に取り組んでまいりました。具体的には、重点戦略である既存顧客への深耕開発と成長ビジネスへの注力を掲げ、DX、GX、社会資本整備の3分野をテーマに、全国に展開する営業拠点網を最大限に活用しながら、お客様の課題に寄り添ったソリューション提案を通じて、営業戦略の推進に積極的に取り組んでまいりました。

その結果、製造用機械・電気機器業界においては、前連結会計年度に計上した大型案件の反動に加え、一部顧客における在庫調整の影響もあり、販売は減少しました。一方、中東情勢の緊迫化に伴う副資材の調達を巡るサプライチェーンへの影響が懸念されましたが、当第1四半期連結累計期間においては大きな混乱なく商品の調達を行うことができました。これにより、前連結会計年度からの受注残が着実に売上へ転化されるとともに、造船業界向けでは新造船建造需要を背景として販売が増加しました。また、電力業界向けでは老朽化設備更新需要や大口案件の売上計上により販売が伸長した他、道路維持管理など社会インフラの維持に使用される特殊車両の販売も堅調に推移したことから、当第1四半期連結累計期間の売上高は104億12百万円（前年同四半期比8.8%増）となりました。利益面では、ソリューション提案営業の推進により収益性が向上したことに加え、販売費及び一般管理費が想定を下回って推移したことから、売上総利益18億76百万円（同13.0%増）、営業利益5億75百万円（同35.8%増）、経常利益6億17百万円（同37.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益4億8百万円（同37.8%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

（資産、負債及び純資産の状況）

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ28億24百万円減少し、299億59百万円となりました。これは前連結会計年度末に比べ受取手形、売掛金及び契約資産が30億90百万円減少したことが主な要因であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ30億89百万円減少し、107億3百万円となりました。これは支払手形及び買掛金が22億99百万円減少したことが主な要因であります。

純資産は、利益剰余金の配当による減少が3億54百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益が4億8百万円であること、その他有価証券評価差額金が2億18百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ2億65百万円増加し、192億55百万円となりました。その結果、自己資本比率は64.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想につきましては、現時点では2026年5月12日に発表いたしました業績予想通り変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,052,612	4,576,999
受取手形、売掛金及び契約資産	15,441,162	12,350,857
電子記録債権	3,936,713	4,000,659
有価証券	237,473	237,067
棚卸資産	1,684,944	1,986,612
その他	1,264,665	1,452,624
貸倒引当金	△2,192	△1,519
流動資産合計	27,615,380	24,603,301
固定資産		
有形固定資産	1,578,139	1,592,869
無形固定資産	69,090	65,865
投資その他の資産		
その他	3,568,616	3,744,753
貸倒引当金	△47,099	△47,099
投資その他の資産合計	3,521,516	3,697,653
固定資産合計	5,168,746	5,356,388
資産合計	32,784,126	29,959,689
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,736,354	4,437,274
電子記録債務	3,819,197	3,808,582
短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	65,324	65,324
未払法人税等	603,037	30,869
賞与引当金	880,450	181,124
役員賞与引当金	93,250	13,175
その他	1,314,927	1,663,442
流動負債合計	13,562,541	10,249,792
固定負債		
長期借入金	72,129	55,798
退職給付に係る負債	22,506	23,842
その他	136,266	374,471
固定負債合計	230,902	454,111
負債合計	13,793,443	10,703,903

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,533,400	1,533,400
資本剰余金	1,567,550	1,567,550
利益剰余金	14,728,413	14,782,614
自己株式	△51,583	△51,583
株主資本合計	17,777,780	17,831,981
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	563,597	782,548
為替換算調整勘定	83,516	95,604
退職給付に係る調整累計額	565,788	545,650
その他の包括利益累計額合計	1,212,902	1,423,803
純資産合計	18,990,682	19,255,785
負債純資産合計	32,784,126	29,959,689

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	9,565,852	10,412,371
売上原価	7,904,827	8,535,390
売上総利益	1,661,025	1,876,981
販売費及び一般管理費	1,237,547	1,301,917
営業利益	423,477	575,063
営業外収益		
受取利息	1,967	3,326
受取配当金	16,760	18,170
仕入割引	1,795	2,464
保険返戻金	4,325	14,861
持分法による投資利益	—	3,111
為替差益	207	322
その他	3,014	2,316
営業外収益合計	28,070	44,573
営業外費用		
支払利息	586	919
支払保証料	1,063	911
その他	732	—
営業外費用合計	2,383	1,831
経常利益	449,165	617,806
税金等調整前四半期純利益	449,165	617,806
法人税、住民税及び事業税	6,543	6,115
法人税等調整額	146,200	203,088
法人税等合計	152,743	209,203
四半期純利益	296,421	408,602
親会社株主に帰属する四半期純利益	296,421	408,602

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	296,421	408,602
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	69,346	218,950
為替換算調整勘定	△18,631	12,088
退職給付に係る調整額	△13,107	△20,137
その他の包括利益合計	37,607	210,901
四半期包括利益	334,029	619,503
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	334,029	619,503
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社グループは、工業用計測制御機器、環境計測・分析機器、測定・検査機器、産業機械等をユーザーへ販売（一部製造販売）することを事業としております。取扱商品の内容、販売市場、販売方法、サービスの提供方法が類似している事等から判断して、当社グループの事業区分としては単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	21,755千円	19,512千円

3. 補足情報

販売実績

当第1四半期連結累計期間における品目別の販売実績は、次のとおりであります。

品目別	売上高（千円）			
	2026年3月期 第1四半期	2027年3月期 第1四半期	対前年同四半期 増減率（%）	構成比 （%）
工業用計測制御機器	4,932,252	5,359,096	8.7	51.5
環境計測・分析機器	986,723	1,131,810	14.7	10.9
測定・検査機器	338,201	368,788	9.0	3.5
産業機械	3,308,675	3,552,675	7.4	34.1
合計	9,565,852	10,412,371	8.8	100.0

（工業用計測制御機器）

生産設備の安定操業や安全対策、自動化・省力化に寄与する計測制御機器の提案活動に取組みました。その結果、製造用機械・電気機器業界向けでは、前連結会計年度に計上した大型案件の反動に加え、一部顧客における在庫調整の影響もあり販売は減少しました。一方、化学業界向けでは定期修理需要を捉えた販売が堅調に推移した他、関連する建設・プラント業界向けにおいても大口案件の売上計上がありました。また、造船業界向けでは、環境対策エンジン及び関連設備向け各種センサーの販売が堅調に推移し、販売は全体として大幅に増加しました。

（環境計測・分析機器）

環境保全に対する社会的要請の高まりや保安・安全対策の強化を背景として、環境計測・分析機器の提案活動に加え、メンテナンスを契機とした設備更新提案に取組みました。その結果、電力業界向けでは環境対策に関連する大口案件の販売があったことに加え、化学、鉄鋼業界向けでは定期修理需要を背景として水質計やガス検知器の販売が増加しました。

（測定・検査機器）

脱炭素社会の実現や製造現場の信頼性向上を目的に、高性能・高品質材料の研究開発や高精度測定ニーズに対応した各種検査機器の提案に加え、設備保全に資するメンテナンスソリューションの提案活動に取組みました。その結果、造船、自動車関連業界向けでは非破壊検査機器の販売があった他、化学業界向けでは検査システムや材料評価機器の販売があり、全体としては微増となりました。

（産業機械）

防災・減災、国土強靱化といった社会的ニーズに対応した道路維持機械や特殊車両の提案に加え、省エネルギー性能に優れた機器や脱炭素燃料の活用に対応した機器の導入、安心・安全の向上を目的とした老朽化設備の更新提案、自動化設備の提案活動に取組みました。その結果、建設・プラント業界向けでは、道路維持管理など社会インフラの維持に使用される特殊車両の販売が堅調に推移しました。また、造船業界向けでは環境対策エンジンに付帯するバルブやポンプの販売が増加した他、電力業界向けでは定期修理需要を背景として各種流体制御機器の販売も堅調に推移しました。